

# 栄八通信

武雄市議会だより

(Web版) 始めました

http://ei-8.info/

第75号

## H31/R1 平成31年度予算 超やさしく説明

昨年度H30年は、当初予算は、234億円で毎議会補正(増額)があり、最終255億円の見込み。今、H31年度は、当初241億円の、当初比で7億円の増スタート。

**収入増の主な原因は、**

- 市税 法人市民税の増
- 地方交付税 前年の実績で修正
- 県支出金 農業の補助金の増
- 繰越金 公共施設整備基金を5億円取りこずして入れる(残は)

27億円)※昨年は2億円こずした。

○諸収入 新幹線の受託工事収入など、支出の主な物は、

- 市営志久住宅建設に約4億円
- 朝日公民館建設に4400万円
- 産地パワーアップ事業のきゅうりハウス建設補助(嬉野市共同)で約3億円。それに、西部ゴミ処理センター負担金(2億円増)の4億円などがある。

## H31年度予算に反対した理由 旧北方庁舎

新年度の予算案に反対した。もちろん、他議員の賛成多数で可決したし、私の知る限り、議案は一度も否決された事はない。

特に、事前説明もなく意見を言う場もなければ、反対の形を取り今後の改善に期待するしかないとの考えからの行動。

具体的内容は、杵藤広域電算センター負担金の予算約1億1千万円の内、約1千万円が、杵藤電算センター(現在、旧庁舎東側の2階建て)を旧北方庁舎に移転させる為の武雄市分の負担金が入っているとの説明があった。

しかし、①旧北方庁舎を、売却するのか、賃貸するのか、など契約も交わしてなく条件も不明なこと。②旧北方庁舎をどうまちづくりを活用するのか、議会でも少しも話し合ったり、地元の方の意見も聞いていない事。

③私自身は、伊万里市は、工場誘致に加え、IT系・事務系の企業誘致に民間のビルを借り上げるなど、苦勞して雇用幅を拡大している。武雄市は、合併で統合され、特に旧北方庁舎は、交通便もよく、大手IT企業が進出できるスケールメリットもあるの思い。

そんな3つの理由もあり、もう少し話し合いや、検討が必要で最終的にそうなったとしても、時期早尚との判断で反対した。

特に電算センターなら、町の中心部でなくて、コンピュータなど機械がおける所なら良いし、旧武雄のNTT支店は、ビル2棟は、機械室となり、人の気配はない。やはり検討不足と思う。



H31年14710月発行



武雄市議会議員  
**宮本 栄八**  
TEL・FAX 23-0750  
携帯 090-5083-0793

## スポーツ施設計画 (案)のポイントを紹介

市のスポーツ施設の今後の方向性について計画が出されたのでポイントのみを紹介する。また(案)で、これに対する、スポーツ市民会議からの計画に対する意見等は反映していないので少しは変更も。

内容は、今ある施設を利用状況や老朽化から、分類した型。現在、競技人口の多い、グラウンドゴルフ(パーク)、卓球、サッカー、フィットネス・ボルトタリなどなどの新施設には言及してないので、現施設からでなく、利用者需要から見た計画に仕上げてほしい。

施設	統廃合・長寿命化	維持・修繕	利用方法見直し	廃止
体育館	○白岩 △山内スポーツ	△北方スポーツ	□北方東 □山内武道	○北方西
野球場	○白岩球場 ○サンスポ北方	-	-	○北方グラウンド
運動場	△白岩競技場	□白岩運動広場 △北方運動場 △山内グラウンド	△北方東	-
テニスコート	○天神崎テニス ○山内テニス	-	-	○山内軟テニス ○北方テニス(一部)
プール	○山内プール	□北方プール	-	○北方東プール
弓道場	-	□白岩弓道場	□山内弓道場	-
相撲場	○北方相撲場	-	-	○白岩相撲場
ゲートボール	-	□白岩ゲート □山内スポーツ	-	○サンスポゲート
キャンプ場	-	△乳待坊	△眉山	○神六山

○33 まで  
△38 まで  
□39 以降

## 見えない重要案件 工業用水統合で 将来負債回避を

武雄市水道事業が、来年4月に西部広域水道に統合されて、市としての水道課も廃止になる。

一方、武雄市工業用水道事業は利用者が少なく、独自の職員を解雇せず、水道課の職員が必要に応じて対応し、費用を案分していた。

そこで、来年4月以降この工業用水をどう運営して行くのかの課題がある。

単に、保守点検ならば、民間に委託しても対応は十分に可能。一方、水道事業はこれまで時には、日本一高い水道料金などを利用者に負担してもらい運営。この工業用水は、約20年以上、

## 武雄市も 認知症の事故保険 市が肩代わり加入へ

今議会、市長は、吉野ヶ里町が取り組む、認知症の方が起こした、鉄道事故などの高額賠償が家族等の負担になるリスクをなくするため、町が保険料を肩代わり負担する事業を武雄市でも行うとの方針が示された。当初予算には組んでないので、補正予算を今後出すものと思われる。

一方、吉野ヶ里町の状況は、補償額3億円までで、1人当たりの年間保険料は、1440円で50人分の7万2千円を計上している。

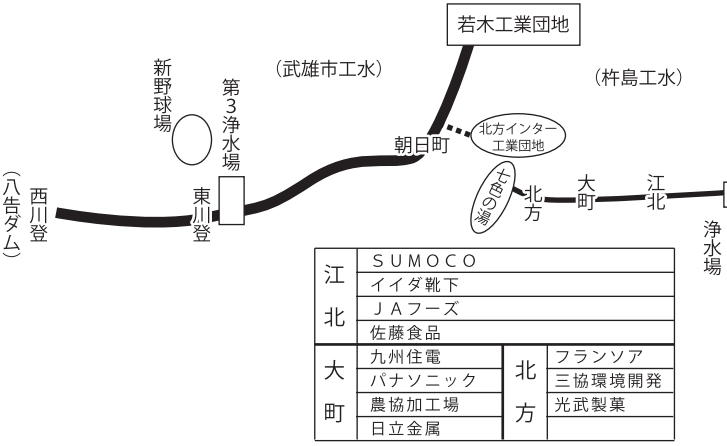
ただ、認知症患者は414人いるらしく、この50人は年間の登録申込者を予定しての数らしい。武雄市には、約1900名の認知症の方がおられ、出来るだけ多くの人が登録され、安心して自宅介護が出来る事になればと思う。

## 杵島工業用水との統合を!

今回私が、提案したいのは、武雄市工業用水事業と杵島工業用水との統合。元々、杵島工業は嘉瀬川の水を久保田町で浄水し、江北町↓大町町↓旧北方町に送水する組合。新武雄市も移行して参加している。こちらにも武雄市は補助金約1800万円を江北・大町町と1/3ずつ負担している。

H25年には借入金返済して、一方武雄市工業用水も、H32年で借金返済ができる状況まで来ている。

ただ、武雄の工水そのまま続けていくと、近い将来に、本管の布設替えや、第3浄水場の



建替えが必要になってくる。そうなれば、また市の赤字補填が続くことになる。そこで、規模の大きい、杵島工業水に統合してもらう為の交渉をして行く必要がある。杵島工業水は、1日の給水能力が、100000mあり、実際の配水量は5715mと、約40%は水余り。武雄市工業用水の約350mが微増しても何の問題もないと思われる。

だから、杵島工業水から統合を提案する可能性は低いと思う。

「武雄市が積極的に統合を申し入れ提案を行うべきと思う。」と質問したが、市も行うとの回答。ただ、杵島工業水に統合しても、方には、北方町七色の湯付近まで来ている杵島工業水に北方工業団地から、武雄市が配管を接続する必要があるが距離は近い。

一方、杵島工業水の利用12社中、旧北方町分は3社で、水量は全体の5%しか使わないのに、1/3の補助を出している。接続配管は杵島工業水に負担してもらっても良い気もするが、まずは統合が大切と思う。



# 新幹線開業効果

【花火】  
【JRA】  
【リレー】

H29年に、市議会で、他議員が以前、九州新幹線鹿児島ルートで、リレー方式でH16年に開業した、八代市を今後リレーで開業する武雄市の参考にする為に、客数の変化の状況をたずねる質問があった。(栄八通信70号に記載)

その答弁として、新八代駅のH17年には、観光客数が、88万人から、164万人と約2倍になっている。その後、217万人まで伸び、H23年のフル規格になってからは、245万人と微増となっている。データの表が示され、私は、リレー方式の開業でも、客が急増すると思っていた。

そこで最近、八代市や観光協会に、リレー方式での立寄りや乗り替えて、多数の客が市街地にどうくり出していたのか? 観光していたのか?をたずねると、

## 「ふるさと納税」(今後は「地場産品ほり起し」と「経費見直し」)

近年、武雄市の返礼の人気上位に、夕張メロンやホタテなどが、出た事もあった。この方式は他市町もやっています、地元の商店が取りあつかう商品は、地元関連商品との理論だてになつていった。

ただ、国は、金券など、加熱競争もある為、返礼品を、寄付額の5割から3割への変更を求めているが、基準がはつきりしないので武雄市も様子見ながらの対応。

結局、地元産品のみでの返礼に変更したのは、12月切り後のH31年1月だったため、H30年度は、約7億円の収入見込みが、20億円となつて、他市とは逆に増大した。またこれまで、単純に、収入の50%10億円は市に入ると思っていたが、実際の収支は経費が多く3億程度。そこで新年度(H31)の予算を見ると、収入は、地場産品に限定するので、7億円程度の寄

ほとんど、乗り替えだけで降りてなかったとの話でびっくり。

それなら、何故、H17年に2倍にもなつて居るのかをたずねると「やつしる全国花火競技大会」が内容充実と知名アップが要因で、リレー開業ではないとの話。

また、H23年のフル規格になつて少し増加した事については、フルの効果でなく、同年に日奈久にJRAウインズ八代(場外馬券売場)ができて、1日2800人の来場者があり、その影響との話で、八代市の観光客数と、新幹線のリレーやフルの完成年度を、一番の要因と思ひ込んでいた事が分かつて衝撃を受けた。たしかに八代市の観光統計分析には新幹線効果は書いてなく、武雄市が新幹線効果を出すには列車ダイヤなど降りる作戦が必要と思う。

付を想定している。

一方、返礼品を含む経費は、なんと、5億7554万円で、差し引き、1億2446万と全体の18%の収入しかない。そこで、他市との比較をして見た。左図を参考にすると、武雄市は、伊万里市や、嬉野市に比較して収入に対しての経費率が高い事が分かる。

返礼品3割は全自治体同じルールになる

ので、今後は地場産品のほり起しと送料・委託料を

競争がはじまって行く。

H31年 予算 (約)

	嬉野	伊万里	武雄
寄付	10	10	7
返礼	3	3	2.1
送料委託料	3.2億	(委託なし) 2.5億	3.6億
寄付	3.9億	4.5億	1.2億

## 児童クラブ料金 値上げの内容と新計画

今議会、児童クラブ料金の値上げの案が可決した。通常は月額3000円だが、今回、①夏休み3000円の追加と、②土曜日、③午後6時〜7時の②③がそれぞれ、月額1000円の追加になる理由として他市並に合わせる事ので、やむをえないとの判断。

### 【児童クラブ計画の策定】

武雄児童クラブ(元武雄保育所)の耐震診断が3月に出て、以外に耐震はOKだった。しかし、ずっとここで続けるかは分からないとの事。一方、朝日小児童クラブも郷土室を分割して利用している。以前より、武雄小・朝日小の児童クラブの独自施設整備を提案して来た。市が急に今年度、児童クラブ計画を策定するとの話で、どうなるか注目している。

## 三情報コーナー

【主要道路小楠・永島線】  
新武雄病院横から戸樋渡橋を南に花島までの道路で、国の50%補助を利用する、市の主要道で(公共)とも言う。ただ国県の認定もあるため、年に1〜2ヶ所程度、どこで、この道路、橋改良に3年・道路に3年の6年かけると言っていた。私も含め、同時施行を望んでいた。その後3年間で整備するとの事となり、今3月に完了予定だったが、雨天続きで、GW前には完成するとの事。

【山内町茅場踏切の改良】  
これは、県が整備を担当しているが、やつと案が固まって、4月中には、地元説明会があると言う。やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

【市道閻魔王線改良】  
具体的には、甘久の元女子高近くの消防小屋の東側。小学校方

## 大丈夫かも! 文化会館の建替え どうするかを考え

元々の計画では、耐震のない文化会館と、白石体育館を合わせて、文化体育館を建替えるとの方針だった。(前市長の時)結局、スポーツ施設先行で、白石体育館が野球場の所に移転することだけが最近突然発表された状況。

一方、文化会館は、耐震がないとして、地震時の最終避難場所から除外されていた。また、今年度に行われる、アセット計画で移転の必要が出た場合、また体育館との統合も考える必要が出て来るのではないかと、この思いもあった。

そこで、私自身、文化会館の耐震強度の状況を知られる事にした。

H25年に、耐震診断報告書が作られていた事が分かり、閲覧を申し込んだが、データが古いとか数値が1人歩きする。とかの理由で、閲覧を拒否された。そこで

向から、畑を買収して道路拡幅と歩道設置を進めると言う。また消防小屋前の排水も今後整備する。

【都市計画道中野・御船山線】  
具体的な工事区間は、佐銀横から商工会議所まで、現在副島病院手前まで、買収は済んで、今年度整備する。H32年完了予定だが、病院の一部移転に時間が必要とH35年度に工期がのびた。

【山内町茅場踏切の改良】  
これは、県が整備を担当しているが、やつと案が固まって、4月中には、地元説明会があると言う。やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

【山内町茅場踏切の改良】  
これは、県が整備を担当しているが、やつと案が固まって、4月中には、地元説明会があると言う。やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

【山内町茅場踏切の改良】  
これは、県が整備を担当しているが、やつと案が固まって、4月中には、地元説明会があると言う。やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

【山内町茅場踏切の改良】  
これは、県が整備を担当しているが、やつと案が固まって、4月中には、地元説明会があると言う。やはり、武内町から鋭角に線路に当たるのを、東にずらして、直角に交差するものと思われる。早期の完成を望む。

## 西部ゴミ処理負担金4億円は高い気がする!

図3

施設	能力(日)	方式	建設金額	運営費/年	開始	会社名	所有
佐賀西部	205	シャフト	139億円	13.7億円	H28	新日鉄住金	佐賀
小牧岩倉	197	シャフト	134億円	13億円	H28	新日鉄住金	兵庫
松江	255	シャフト	148億円	10億円	H23	新日鉄住金	島根
糸島	200	シャフト	120億円	7億円	H12	新日鉄住金	福岡
宝満	250	シャフト	108億円	7億円	H20	JFE	福岡
成田富里	212	シャフト	99億円	5億円	H24	川崎技研	千葉
はたの	200	ストーカ	94億円	6億円	H28	日立造船	神奈川
松坂	200	ストーカ	68億円	3億円	H27	川崎製鉄	三重

新年度予算でも記述したが、伊万里市498号線「松浦の里」の近くにある、西部広域ゴミ処理センターの負担金が、H30年度約2億3347万円から、H31年度は約4億1467万円とほぼ倍増していた。理由としては、建設した、新日鉄住金が補償を3年間していた関係で、管理運営費がH28・29・30年度は少なかったとの話。